

beyond the Tokyo.東京を越える TOKYO へ。

「東京ミチテラス 2019」開催決定！

2019年12月21日(土)～12月25日(水)

躍動する光と映像による美しいインスタレーション
「ひかりのアンセム」を丸の内エリアに創出

- 東京ミチテラス 2019 実行委員会(会長:東京商工会議所専務理事 石田 徹)は、本年12月に、「東京ミチテラス 2019」を開催することを決定いたしました。
- 今年の演出テーマは、「ひかりのアンセム」。さまざまな国々の人々が、東京を訪れ、集い、熱い声援を送り、感動を分かち合う。その人々の声援の波がひとつの賛歌・応援歌---「アンセム」へと集結するような、美しい躍動する光と映像のインスタレーションを展開します。
- 行幸通りでは、「ひかりのドレープ」を展開。紗幕(スクリーン)を使った映像と照明による演出とシャンパンゴールドのLEDにより幻想的な空間を創出。更にひかりのライブパフォーマーが会場を盛り上げます。
- 東京駅丸の内駅前広場では、「ひかりのツリー」を展開。シャンパンゴールドのストリングスLEDで構成されたツリーが駅前広場に登場します。
- 東京国際フォーラムでは、今年も有楽町エリアの拠点として、ユニークな作品展示を行う予定です。
- 三菱一号館美術館周辺では、新たな拠点としてひかりの演出を施す予定です。
- 丸の内周辺エリアほかでは、「Marunouchi Bright Christmas 2019」と連携し、さらに丸の内のクリスマスを盛り上げる展開を行います。



※画像は行幸通りのイメージです

■実施概要

企画名称： 東京ミチテラス 2019
開催期間： 2019年12月21日(土)～12月25日(水) 予定 ※一部は12月13日(金)より開催予定
会場： 東京 大手町・丸の内・有楽町エリア
主催： 東京ミチテラス 2019 実行委員会
(構成団体) 東京都、千代田区、東京商工会議所、東日本旅客鉄道株式会社、三菱地所株式会社、株式会社東京国際フォーラム、NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、株式会社ジェイアール東日本企画(順不同)
後援： 国土交通省観光庁、東京都、千代田区、公益財団法人東京観光財団、千代田区観光協会
特別協賛： 東日本旅客鉄道株式会社、三菱地所株式会社

※後援、特別協賛は予定です。

※開催期間・企画内容などは9月27日現在の案であり、変更となる場合があります。

■演出テーマ

「ひかりのアンセム」

さまざまな国々の人々が東京を訪れ、集い、熱い声援を送り、感動を分かち合う。その人々の声援の波がひとつの賛歌・応援歌---「アンセム」へと集結するような、美しい躍動する光と映像のインスタレーションを展開します。

■企画概要

ひかりのドレープ

【会場:行幸通り 会期:12月21日(土)～25日(水) 予定】

行幸通りでは、紗幕(スクリーン)を使った映像と照明による演出とシャンパンゴールドのLEDにより幻想的な空間を創出。更にひかりのライブパフォーマーが会場を盛り上げます。



ひかりのドレープ

ひかりのツリー

【会場:東京駅丸の内駅前広場 12月21日(土)～25日(水) (予定)】

東京駅丸の内駅前広場には、ストリングスLEDで構成されたツリーを設置。ツリー内部の大型ミラーボールや中央通路の照明演出も加わり、特別な駅前広場の光景を演出します。



ひかりのツリー

東京国際フォーラムでの演出

【会場:東京国際フォーラム 12月21日(土)～25日(水) (予定)】

東京国際フォーラムでは、ユニークな作品展示を行う予定です。



三菱一号館美術館

三菱一号館美術館周辺での演出

【会場:三菱一号館美術館周辺 12月21日(土)～25日(水) (予定)】

三菱一号館美術館周辺では、ひかりの演出を予定しています。

丸の内周辺エリアほかでの演出

【会場:丸の内周辺エリアほか 12月13日(金)～25日(水) (予定)】

丸の内周辺エリアほかでは、「Marunouchi Bright Christmas 2019」と連携し、さらに丸の内のクリスマスを盛り上げる展開を行います。

※Marunouchi Bright Christmas 2019の詳細は丸の内ドットコムをご覧ください。

<https://www.marunouchi.com/>

※画像はイメージです。 ※開催期間・企画内容は9月27日現在の案であり、変更となる場合があります。

※丸の内エリアの演出につきましては、詳細が決定次第お知らせ致します。

■開催趣旨

東京駅周辺エリアは、「歴史」と「未来」と「文化」が共存する、多様な側面を持った街です。歴史、伝統、文化、学術、ビジネス、先進性がダイナミックに融合する唯一無二の街として、日本と東京を繋ぐ結節点として、また、世界と日本を繋ぐ結節点として、今日も進化を続けています。

同エリアにおいて、年末の光のイベントは、1999年の「東京ミレナリオ」の開催以来、恒例の冬の風物詩となっていますが、今年も、東京・丸の内エリアから、未来を明るく照らしていこう(未知を照らす)という願いをこめ、「東京ミチテラス 2019」を開催いたします。

■参画クリエイター

花房 伸行 / ビジュアルアーティスト・映像クリエイター



プロダクツデザインを経て、映像の世界へ入り、TV、CM制作から、展示映像、ファッションショー、コンサートVJなど、多くのジャンルで活動。映像制作にとどまらず、イラストレーション、立体造形、ステージ空間演出、総合プロデューサーなど幅広い分野で独自の表現を展開している。

国内では“ももいろクローバーZ”のライブ演出に不定期で参加。海外では、2012年にNYで現代音楽のバンド“THE BANG ON A CAN”とコラボレーションを行い、NY Timesで高評価を受けるなど、国内に留まらず、国際的にアートワークが認められている。

また同年、映像とダンスを融合したパフォーマンスカンパニー『enra』を設立。enraでは映像だけでなく、楽曲の制作も行い、映像・音楽・演出と、enraの世界観を構築する為の必要不可欠な要素を担っている。2017年から、長野県阿智村の「天空の楽園 日本一の星空ナイトツアー」のコンテンツディレクターに就任。「東京ミチテラス 2018」の行幸通りのインスタレーションにも企画・総合演出として参画。

■アドバイザー

谷川じゅんじ / JTQ 代表 スペースコンポーザー



2002年、空間クリエイティブカンパニー・JTQを設立。“空間をメディアにしたメッセージの伝達”をテーマに、さまざまなイベント、エキシビション、インスタレーション、商空間開発を手掛ける。独自の空間開発メソッド「スペースコンポーズ」を提唱、環境と状況の組み合わせによるエクスペリエンスデザインは多方面から注目を集めている。主なプロジェクトとしてパルルーブル宮装飾美術館 Kansei 展、平城遷都1300年祭記念薬師寺ひかり絵巻、NIKE WHITE DUNK、YOHJI YAMAMOTO Exhibition、GINZA SIX グランドオープニングセレモニーなど。

MEDIA AMBITION TOKYO アーティストティックディレクター、東京ミッドタウン日比谷 LEXUS meets…“HIBIYA”プロデューサー等を務める。